

開催日時 令和8年4月8日(水) 16:30~17:15

出席者 野口副院長・赤田第二精神神経科部長・宇津腫瘍内科部長・伊藤第二消化器外科部長・君和田薬剤部長・菱木看護副部長・遠藤第二検体検査課長・多田事務副部長・飯塚外部委員・中村外部委員・小林外部委員

1. 【1020-01】急性リンパ性白血病における予後因子研究

血液腫瘍科 津島 隆史

内容は審査/確認依頼書のとおり。

結果(ただし、宇津委員は研究者等であるため、審議/確認の間退席した。)

承認

2. 【中央一括審査: 1025-01】再発・難治 LCH における分子遺伝学的検査の意義と実行可能性を検討するための多施設共同前向き観察研究【JCCG-LCH-R24】

小児科 植木 英亮

内容は審査/確認依頼書のとおり。

結果(ただし、野口委員長は研究者等であるため、審議/確認の間退席した。)

利益相反状況について承認、研究内容について問題なし

3. 【特定: 502-11】Asia-wide, multicenter open-label, phase II non-randomised study involving children with Down syndrome under 21 year-old with newly diagnosed, treatment naive acute lymphoblastic leukemia

アジア広域における 21 歳未満のダウン症候群小児患者の未治療の急性リンパ性白血病についての多施設共同非盲検非無作為化第二相試験 (DS-ALL 2016)

小児科 野口 靖

内容は審査/確認依頼書のとおり。

結果(ただし、野口委員長は研究者等であるため、審議/確認の間退席した。)

問題なし。

4. 【特定: 658-10】小児の複数回再発・難治 ALL に対する少量シタラビンとプリナツモマブによる寛解導入療法の第 II 相試験(JPLSG-ALL-R19 BLIN)

小児科 野口 靖

内容は審査/確認依頼書のとおり。

結果(ただし、野口委員長は研究者等であるため、審議/確認の間退席した。)

問題なし。

5. 【中央一括審査: 912-05】血液凝固異常症レジストリ研究 Japanese Bleeding Disorders Registry (JBDR) Study

小児科 野口 靖

内容は審査／確認依頼書のとおり。

結果（ただし、野口委員長は研究者等であるため、審議／確認の間退席した。）

問題なし。

**6. 【中央一括審査：647-08】造血細胞移植および細胞治療の全国調査**

院長 青墳 信之

内容は審査／確認依頼書のとおり。

結果（ただし、野口委員長、宇津委員は研究者等であるため、審議／確認の間退席した。）

問題なし。

**7. 【特定：663-08】t(8:21)およびinv(16)陽性 AYA・若年成人急性骨髄性白血病に対する微小残存病変を指標とするゲムツズマブ・オゾガマイシン治療介入の有効性と安全性に関する臨床第 II 相試験 (JALSG-CBF-AML220)**

院長 青墳 信之

内容は審査／確認依頼書のとおり。

結果（ただし、野口委員長、宇津委員は研究者等であるため、審議／確認の間退席した。）

問題なし。

**8. 【中央一括審査：1024-01】「クロザピン誘発性流涎症に対するデキストロメトルファンの有効性及び安全性を検討する第 II 相医師主導、プラセボ対照二重盲検無作為化 3 群並行群間用量反応性試験【DEXCIS Trial】」における附随研究のための検体保管**

精神神経科 齋賀 孝久

内容は利益相反審査依頼書のとおり。

結果

承認

**9. 【610-08】日本整形外科学会症例レジストリー (JOANR) 構築に関する研究**

整形外科 川口 佳邦

内容は審査／確認依頼書のとおり。

結果

承認

**10. 【研究協力機関：755-16】感染症臨床研究ネットワーク事業ナショナル・リポジトリの構築【Infectious disease Clinical Research netwOrk With National repository】**

感染症科 馳 亮太

内容は審査／確認依頼書のとおり。

結果

問題なし。

**11. 【中央一括審査：478-09】本邦の輸入感染症の疫学解明を目的とした多施設レジストリ研究**

内容は審査／確認依頼書のとおり。

結果

問題なし。

**12. 報告課題【特定：470①-26】播種性トキソプラズマ症・トキソプラズマ脳炎に対するピリメタミン・スルファジアジン・ホリナート併用療法の効果・安全性評価研究**

感染症科 馳 亮太

⇒2026年3月23日に迅速審査が行われ、利益相反について審査された。

**13. 報告課題【特定：470②-24】眼トキソプラズマ症に対するピリメタミン・スルファジアジン・ホリナート併用療法の効果・安全性評価研究**

感染症科 馳 亮太

⇒2026年3月23日に迅速審査が行われ、利益相反について審査された。

**14. 報告課題【特定：470③-24】胎児トキソプラズマ感染に対するピリメタミン・スルファジアジン・ホリナート併用療法の効果・安全性評価研究**

感染症科 馳 亮太

⇒2026年3月23日に迅速審査が行われ、利益相反について審査された。

**15. 報告課題【特定：470④-25】先天性トキソプラズマ症に対するピリメタミン・スルファジアジン・ホリナート併用療法の効果・安全性評価研究**

感染症科 馳 亮太

⇒2026年3月23日に迅速審査が行われ、利益相反について審査された。

**16. 定期報告書・終了（中止・中断）報告書**

⇒今回の報告期間に、定期報告書が1件、終了報告書が1件提出されたことが報告された。

**17. 倫理審査委員会の委員の教育・研修**

倫理審査委員会の委員の教育・研修として、研修動画を聴講し、内容についてのアンケートを行った。

以上